



令和4年度 基本評価調書①		所管部局	総合政策部	所管課	国際課		
施策名	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓（ロシアほか）			施策コード	0206		
政策体系（中項目）	海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展			政策体系コード	2(5)B		
関連重点戦略計画等	知事公約 創生総合戦略					事務事業数	4
SDGs			総合判定		判定不可		
予算額（千円）	R 4	87,569	R 3	114,107	R 2	116,318	

施策目標	R2年6月に策定した「北海道・ロシア地域間交流推進方針」に基づき、ロシアとの交流については、適切に対応する。					
現状と課題	コロナ禍に加え、R4年2月から開始されたロシアによるウクライナ侵略により、ロシア交流に大きな影響が出ており、国際情勢などを踏まえながら、適切に対応する必要がある。					
前年度二次評価意見	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓のため、ロシアに対する本道の優位性を活かし、寒冷地技術、食と観光、健康医療、廃棄物処理、文化・芸術・スポーツなどの分野でのロシアとの地域間交流は重要であり、取組の一層の推進を検討すること。	対応状況（R4.3時点）	コロナ禍やウクライナ情勢など、現下の国際情勢も考慮しながら、適時適切な方法により、ロシアとの交流を図っていく。			

	今年度の取組	実績と成果
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ロシア極東地域、欧露部等との人的交流・経済交流 ロシア極東3地域（サハリン州、ハバロフスク地方、沿海地方）の地方政府との会議 道サハリン事務所などの現地ネットワークを活用した経済交流 <p>→ウクライナ情勢を踏まえ、時期や内容を検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ウクライナ情勢による道内への影響を把握するため、庁内の関係各部が参加する「ウクライナ情勢に関する庁内連絡会議」を開催。（4月：5回、5月：3回） ウクライナ情勢による道内への影響や、ロシアビジネスに関わる道内企業等の現状・課題、行政機関等の支援制度などの情報共有の場として、道内の関係団体・企業を対象に「ウクライナ情勢の影響に関する情報交換会」を実施。 ロシアとのビジネスや交流事業などに取り組む道内の関係団体・企業約60社を対象に個別訪問を実施し、ウクライナ情勢による詳細な影響をヒアリング調査。

連携状況	ロシアとのビジネスや交流事業に取り組む道内の関係団体・企業を対象に実施した「ウクライナ情勢の影響に関する情報交換会」や個別のヒアリング調査については、北海道経済産業局と連携して実施。
緊急性優先性	<ul style="list-style-type: none"> 日本政府がロシアへの経済制裁を科している状況にあることから、ロシアとの経済交流の推進については要請しておりません。 ただし、ロシアビジネスに取り組んでいる道内企業においては、今般のロシアへの経済制裁（金融制裁、輸出入規制など）により、経営に少なからず影響が生じている状況にあることから、これらの企業に対する支援策を講じるよう国に要請しています。 5月から6月にかけて、北海道経済産業局と連携しながら、ロシアとのビジネスや交流事業に取り組む道内の関係団体や企業への個別ヒアリング調査を実施し、詳細な影響の把握に努めました。 8月31日から、道、経済産業省、北海道経済産業局の3者により、ロシアビジネス関連企業への支援策を検討するための実務者レベルのチームを立ち上げ、企業支援のための施策検討を開始しています。

令和4年度 基本評価調書②	施策名	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓（ロシアほか）	施策コード	0206
----------------------	------------	-----------------------------	--------------	------

〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	増加	億円	R1年度	R2年度	R4年度	最終目標(R7年度)	達成率	指標判定
輸出額（暦年）		目標値	5,750	6,000	-	7,250	-	-
		実績値	3,121	2,297				
設定理由	総合計画における施策の方向性「海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展」の観点から各目標を達成するための指標として設定。 ただし、R4はウクライナ情勢に係るロシアへの経済制裁などの影響により、成果設定が困難であることから、目標値は設定しない。							
分析（主な取組と成果）								
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、当初予定していたビジネスミッション団のロシアへの派遣事業が困難になるなど、両地域間の経済交流の推進にとって、多大な影響が生じました。 【統計】 ・本道からの主な輸出品は、魚介類・同調製品（435億円）、一般機械（357億円）、鉄鋼（323億円）です。また、主な輸出先は中国（488億円、21.3%）、香港（267億円、11.6%）、韓国（201億円、8.8%）アメリカ（197億円、8.6%）、タイ（182億円、7.9%）です。 【対ロシア統計】 ・輸出総額は77億円です。主な輸出品目は輸送用機器（自動車等）（48億円）、一般機械（17億円）、魚介類・同調整品（2億円）です。 								

指標名②	増加	人	R1年度	R2年度	R4年度	最終目標(R5)	達成率	指標判定
ロシアからの来道者実人数		目標値	22,320	26,740	-	40,000	-	-
		実績値	8,000	-				
設定理由	観光を含めた人の往来が様々な分野での交流の基盤となることから、経済部観光局統計「ロシアからの来道者実人数」を目標として設定する。 ただし、R4はウクライナ情勢に係るロシアへの経済制裁などの影響により、成果設定が困難であることから、目標値は設定しない。							
分析（主な取組と成果）								
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、両国の往来は厳しく制限されたため、目標値の達成は困難となりました。 【統計】 ・観光振興課の統計発表において、R2の国別入込客数は算出されておりませんので、実績値の記載は困難です。 								

指標名③			R2年度	R3年度	R4年度	最終目標()	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

【総合判定】

連携状況	○	緊急性 優先性	○	指標判定	-	総合判定	判定不可
------	---	------------	---	------	---	------	------

翌年度に向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	・ロシアに経済制裁などを実施している現状では、ロシアへの輸出拡大に資する対策を講じることは困難であるが、国際情勢の変化に臨機応変に対応するため、情報収集体制の強化などを図る。
	②	・ロシアに経済制裁などを実施している現状では、ロシアからの来道者の増加を図ることは困難であるが、国際情勢の変化に臨機応変に対応するため、情報収集体制の強化などを図る。
	③	

令和4年度 基本評価調書③	施策名	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓（ロシア	施策コード	0206
---------------	-----	--------------------------	-------	------

<二次政策評価>

R4年度 二次政策 評価	
--------------------	--

二次政策 評価への 対応			
R5 施策の 方向性	対応方針番号	方向性	関連する事務事業 (新規・拡充)
	①	ロシアに経済制裁などを実施している現状においては、ロシアとの経済交流などを積極的な推進することは困難であるが、情勢の変化に臨機応変に対応するため、引き続き、情報収集体制の強化などに努める。	新規：北海道グローバル戦略推進事業
	②	サハリン事務所などの機能を活かし、道内のロシア関係団体・企業のニーズに沿った支援や情報収集などの業務を強化する。	
	③		
R5新規事業数	1		

令和4年度 事務事業評価調書

施策名

世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓
(ロシアほか)

施策コード

0206

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	令和4年度						令和4年度		ACTION 結果への対応(令和5年度)			
						前年度からの 繰越事業 費(千円)	事業費 (千円)	うち 一般財源	執行体制			フル コスト (千円)	一次政策評価		二次政策評価意見	次年度 方向性	二次評価意見への対応状況
									本庁	出先機関	人工計		対応 方針 番号	方向性			
0901		一般	サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費(団体補助金分を除く)	・北海道サハリン事務所の運営 ・「道とサハリン州との友好・経済協力に関する提携」等に基づく友好・経済協力事業の基本方針等を協議するための諸会議の実施	国際課		22,124	22,124	2.2	0.4	2.6	42,362	① ②	改善(取組分析)		縮小	
0902		一般	サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費(団体補助金分～北海道・ロシア極東交流事業実行委員会)	・北海道・ロシア極東交流事業実行委員会が行う道の対口施策に合致したサハリン州との友好交流事業に対する助成	国際課		2,166	2,166	0.1	0.0	0.1	2,944					
0903		一般	国際交流推進費(北海道・ロシア連邦地域間交流発展加速事業)	・ロシア極東地域との交流の深化に加え、欧露部等との交流の実施	国際課		57,881	57,881	2.3	0.4	2.7	78,898	① ②	改善(取組分析)		縮小	
0922		一般	北海道・ロシア音楽交流事業費	・日露交歓コンサートの実施や若者交流などを実施	国際課		5,398	5,398	1.4	0.2	1.6	17,852					
計						0	87,569	87,569	6.0	1.0	7.0						